● 解説：

指定された範囲の連続する2つの整数の合計は、3,5,7,...のように増えていき、必ず奇数になります。

そのため、整数Nが偶数の場合は、整数Nの倍数の個数は、必ず0になります。

奇数の場合は、「1999999 / N」の端数を切り捨てた値をMとして、「M / 2」の端数を切り上げた値になります。

01,02,12

01,11,12

01,11,21

10,11,12

10,11,21

10,20,21

0 1 2 3

0 1 2 3

0 1 2 3

0 1 2 3

● 解説：

再帰で計算すると、計算時間をオーバーする可能性があります。

1

23

456

7890

.....

のようなピラミッドを作り、上の行から数を選び、最小合計数となるように下の行に加算していくと高速です。

567

133

502